

シカゴ双葉会日本語学校全日校 学校だより

2024年5月6日

わかば 5月号

学校教育目標 学びを **愉しく** 人と **仲よく** 心も身体も **元気よく**

～創立当時の思いを受け継ぎ、世界一の日本人学校を目指します～

日本国文部科学省認定校 シカゴ日本人学校 校長 長谷川 雄一



令和6年度シカゴ日本人学校教職員

令和6年度（2024年度）が保護者の皆様のおかげで順調にスタートをきりました。本年度は校内の教職員も久しぶりの大異動でしたので、当初は心配しましたが、さすがにすばらしい力を秘めた児童生徒たちです。柔軟に新たな友達や先生方を迎え、新たな学年の学習に励んでいます。昨年1年間の成果と共に課題を感じていた学

年もありましたが、子どもたちの切り替えの能力と新たな出発（たびだち）の意気込みを感じます。

新一年生は一日一日と落ち着きが増し、授業の形ができてきました。他学年では、それぞれがさらに成長した様子が伺えます。挨拶ができなかった児童が元気よくできるようになったり、浮つきがちな授業が見られた学級でも、新しい先生のもとでおちついた授業の雰囲気が見られます。中には、昨年担任していただいた先生の授業の中で、ほのぼのとした雰囲気が感じられる学級もあります。手を離れても、その先生がいなくなっても、新たな担任の先生のもとでしっかりとした姿を見せている健気な子どもたちの姿を見ると、「教育の成果とは、親や先生がいなくなってしまうからの子どもたちの真の姿である」とイギリスの元首相が遺した言葉を思い出しました。

小学部1年生のおちついた授業風景





中学部の英語の授業 真剣さを感じさせます

国内校ですと、必ず数名がクラスの友達と馴染めない、先生とあわないなど、最初からつまづく子どもがいます。人間関係の調整能力は、言葉を含めて非常に大切な能力です。長い人生を生きていく上で、もしかしたら、教科学習以上に重要かもしれません。教科書もなく、点数もつきませんが、子どもたちは日々、様々な人と出会い、心を育てていきます。世界が、社会が、多様化していく中で、自分と異なる人との出会い、学び合いこそ、かけがえのない学びの場ともなります。

各学年共に新しい先生方や友だちを迎え、徐々にルールができ、クラスで話合う中で、さらに子どもたちが成長しています。それが学校であり、集団で生活し、互いに学び合うよさになります。これからの子どもたちの学校生活を見守りながら、応援していただければと考えています。

授業参観・学級懇談 ありがとうございました

学校運営委員会 が4月23日（火）に行われました。全日校，補習授業校，すみれ幼稚園から年度当初の様子を報告しました。高瀬新会長さんの下で，今年度がスタートしました。

ARBOR DAY 4月26日（金）日本では植樹祭とでもいうのでしょうか，地域のパークデイスリクト主催で開催されました。当日は予定されていたアーリントンハイツの市長さんがご欠席だった点は残念でしたが，盛大に開催されました。半年前に参加を打診され，当初はどのような行事か情報が少なく，不明な点もありましたが地域の大切な行事ですとのことで，本校の小学部3年生と4年生が参加し，歌とネイチャークイズを披露し，大きな拍手をいただきました。6年生の中には同時に開催された絵のコンクールに入賞した児童もいました。急な要請で急遽呼びかけた絵画コンクールでしたが，予想以上の参加者と質の高い作品が集まり，先生方を驚かせました。やはり，本校の児童生徒は柔軟性と表現力があり，優秀です。

Arbor Day Celebration 当日の様子



1年生を迎える会 4月30日（火）に行われました。小学部1年生と中学

部1年生を体育館で迎え、小学部2年生から6年生と中学部2年生から3年生の司会進行とダンスやクイズ、ゲームなどの出し物でたいへん盛り上がりました。在校生の温かさと、新1年生のしっかりとした態度がとても印象的な会となりました。全体を児童生徒主体の司会進行、お祝いの言葉と続きました。そうした児童生徒が前に出る場面を今年度は増やしていきたいと思います。



学部学年を越えた交流

避難訓練 バス非常時を想定して



これからの主な予定

中学部修学旅行（ボストン2泊3日）5月8日（水）～10日（金）

英語部授業参観週間 5月13日（月）から16日（木）

中学部1～2年生校外学習 ダウンタウンへ 5月17日（金）

不審者ロックダウン避難訓練6月12日（水）

運動会 6月9日（日）

小学部校外学習 6月21日（金）水族館や産業科学博物館へ

英語部の先生方 みなさん よろしくお願ひいたします

